

愛宕山・新年会 (924m)

- 1 実施日 : 2025 年 01 月 07 日 (火)
- 2 天 候 : 晴れ
- 3 参加者 : 8 名 青木、川鍋、園田、田中、中原、細田、牧野、園田
- 4 行 程 : 清滝バス停 7:36→7:41 金鈴橋 7:45→8:02 火燧権現跡 8:06→8:36 茶屋跡 8:45→9:06 五合目休息所 (30 丁目、水口屋跡) 9:13→9:45 水尾分かれ 9:52→10:17 黒門→10:33 愛宕神社 11:04→11:21 黒門→11:42 水尾分かれ 11:43→12:24 浄水場 12:26→12:34 丸源

清滝バス停に 7:30 集合し、身なりを整え、金鈴橋まで下る。トイレを使わせてもらい、8 名でスタート。これまでは 10 名以上集まれたが、様々な理由で参加者が減った。鳥居をくぐり、いきなりの急登が始まる。冷え切った体もどんどん温かくなり、やがて汗も出始める。何時ものように火燧権現跡で衣服調整の小休止を取る。小休止後、更に上り続ける。半時間ほど石段を上り続け、茶屋跡の東屋に到着。ここでも小休止。水分補給などして、更に上る。20 分程上り続け、五合目休息所の東屋へ。全員が揃うまで小休止。ここまでが、結構な急登である。

全員集合を確認して、再スタート。ここからは少しなだらかになる。少し上ると昔は酒樽が置いてあった、日当たりの良い場所に。ここから亀岡の街が見下ろせる。しばらくだらだらと上り、やがて急こう配になり、これを上りきると、水尾の分かれに到着。いつもなら雪景色に変わるが、今日は積雪無し。全員揃ったのを確認して、今日は全員で愛宕山頂に向かう。30 分程の上りをこなし、雪のない黒門を通過。やがて水平参道に。ここも積雪はない。最後の石段を上り切って、愛宕神社に到着。社務所の向かいのストーブのある部屋に入り暖をとる。古いお札を返却し、各神社にお参りし、新しいお札を求める。お神酒も頂き、全員で記念の写真を撮る。

ゆっくり休んだので、下山開始。積雪の無い景色は何となく趣に欠けるが、アイゼンの着脱をしないのは助かる。雪が無いので霧氷が目立つ。往路を水尾分かれまで下り、ここから往路をはずれ、水尾の里に下る道へ。一本調子の下りなので、結構疲れる。実際は 40 分ぐらいの下りではあるが、1 時間ぐらいかかる感覚だ。水尾の浄水場で全員揃うのを待って、新年会の丸源へ。ゆず風呂に入って、地鶏の鶏すきで新年会をスタート。ビールで乾杯の後は、銘々好きなものを頼み、飲みかつ食べを繰り返す。今年も楽しい山歩きが無事に出来ることを祈り、お開きに。ここから送迎バスで JR 保津峡駅に送ってもらうが、二人は歩いて保津峡駅まで行くとのこと。私は真似できない。

歩行距離 8.6Km 累積上り 861m 累積下り 712m



1, 登山開始



2, 火燧権現跡で衣服調整の小休止



3, 茶屋跡までもう少し



4, 一文字茶屋跡で小休止



5, 五合目休息所へ更に上る



6, 五合目休息所で小休止



7, 陽当たりの良い酒樽跡を通過



8, 水尾分かれまでもう少し



9, 水尾分かれの東屋で小休止



10, 黒門通過



11, 愛宕神社に到着



12, 愛宕神社で全員



13, 下り開始



14, 黒門を通過



15, 水尾分かれの東屋



16, 水尾の里に一本調子の下り



17, 地鶏のスキヤキで新年会



18, 丸源にて全員